

2022 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人こもればの里
活動テーマ	平成 30 年西日本豪雨災害で水害被害に耐えたビニールハウスの活用と被災地の景観の復興支援



TV ニュースで紹介



平成 30 年西日本豪雨災害の被災地の小学生を集め「バンブーチャレンジファミリーDAY キャンプ」を開催。親子連れで約 30 名の方が参加しました。

被災地の景観整備のため竹林で竹を伐採し、その竹を活用し、子供たちに体験してもらいました。

防災教室では、また豪雨災害に遭った時、竹で暖を取り、食器や飯盒でご飯も炊けることを学びました。

大人も子供も、大変勉強になったと言われ、私達も準備が大変でしたが、開催して良かったとスタッフ皆で喜びました。地元特産の竹がこのような防災グッズとしても活用できることがわかれば、毎日、何気なく見ている竹のありがたさがわかるはずです。この取り組みは、毎年行っていこうと計画しています。テレビのニュースにも取り上げられ反響も大きかったです。

水害被害に耐えたビニールハウスでは、新聞記事を見られた子供連れのご家族がハウスの見学に来られました。イチゴがどのように実がついているかなど、スーパーで売られているイチゴがどのように実って収穫していくかも勉強して帰られました。私たちはプランターで育てていますので、プランターでもイチゴが育てられることがわかり、イチゴ栽培が身近に感じられたようです。